

はじめに	・ 刑法犯認知件数は増加傾向にあるが、検挙率は高水準を維持するなど、県内の治安は良好に推移 ・ 一方で、子ども・女性の安全を脅かす事案や高齢者を狙った特殊詐欺、匿名・流動型犯罪グループの関与が疑われる様々な犯罪が後を絶たず、サイバー犯罪等の相談件数が増加、依然として高齢者が関係する交通死亡事故の割合が高いなど、対処すべき課題が多数存在 ・ 北陸新幹線福井・敦賀開業等に伴う交流人口の増加など環境の変化に対応し、安全で安心な福井を実現するため、本プログラムを策定	目 的	安全で安心な福井の実現
		期 間	2 0 2 5 年度～2 0 2 6 年度
		数値目標	重要犯罪の検挙率 <u>1 0 0 パーセント</u> 年間交通事故死者数 <u>2 0 人</u> 以下

取組項目	※ 下線は新規・拡充する取組
第1 子ども、女性、高齢者を犯罪から守ります	
【警察】・ SNSに起因した犯罪等の加害者、被害者にさせないため、非行防止教室(ひまわり教室)の開催やターゲティング広告等、 <u>工夫を凝らした広報啓発、SNS上の不適切な書き込みに対する注意喚起等</u> を実施	
・ DV・ストーカー等の人身安全関連事案の被害者の安全を確保するため、行為者の検挙、被害者の保護対策等を徹底	
・ 特殊詐欺の被害を水際で阻止するため、金融機関やコンビニエンスストア等と連携し、利用者等への声掛けや注意喚起等を促進	
【 県 】・「 <u>夕方見守り運動協力店</u> 」を拡大し、声掛け事案が多発する時間帯の見守りを強化	
・ DVなどの困難な問題を抱える女性からの相談窓口の一本化、外国人や性的マイノリティなど多様化する支援対象者の <u>ニーズ</u> に応じた相談支援を推進	
・ 日々、複雑巧妙化する悪質商法や特殊詐欺などの未然防止のため、最新の手口について出前講座を開催するほか、スーパーや薬局と連携した啓発を推進	
第2 犯罪の起きにくい社会をつくります	
【警察】・ 県民の防犯力向上に向けて、連続発生や増加が予想される犯罪情報や、不審者、声掛け事案等についての発生状況や対処方法等に関する情報を、 <u>県警察防犯アプリ「ふくいポリス」</u> 等によって <u>タイムリーに発信</u>	
・ ふくいマイタウン・パトロール隊の新規設立や、「ふくいクリーンアップ&安全・安心プロジェクト」への参加促進等、自主防犯団体の体制・活動の拡大に向けて、官民が連携した取組を推進	
・ SNS型投資・ロマンス詐欺被害を未然に防止するため、高齢者をはじめとした幅広い世代に対して、 <u>ターゲティング広告等、工夫を凝らした広報啓発</u> を推進	
【 県 】・ 地域の自主防犯力向上のため、 <u>防犯カメラ等の防犯インフラの整備を支援</u>	
・ 個人の防犯意識を向上させるため、 <u>防犯資機材の有効性の啓発</u> を推進	
・ 一斉街頭補導や <u>闇バイトに関する動画作成・配信</u> など、 <u>非行防止活動</u> を推進	
第3 犯罪の取締り等を強化します	
【警察】・ 暴力団や匿名・流動型犯罪グループなどの犯罪組織の壊滅に向けた戦略的な取締り	
・ 「だまされた振り作戦」や他の都道府県警察との連携による特殊詐欺犯行グループ壊滅に向けた取締り	
・ SNS 等のアカウントや暗号資産の口座など犯行ツールに関する捜査を徹底し、SNS 型投資・ロマンス詐欺犯行グループ壊滅に向けた取締り	
【 県 】・ 犯罪被害者等が相談しやすい環境を作るため、市町や民間支援団体と連携し <u>ワンストップ支援体制</u> を強化	
第4 交通事故から県民を守ります	
【警察】・ 交通事故抑止に資する交通指導取締りを推進	
・ 事故遭遇のおそれのある者に対する保護・誘導活動等の高齢交通弱者対策を推進	
・ 高齢者を対象とした <u>参加・体験型の交通安全教育</u> を推進	
・ 横断歩道などの <u>交通安全施設の整備</u> を推進	
【 県 】・ ドライバーへの歩行者優先意識を定着させるため、「 <u>横断歩道ストップ</u> 」を呼び掛ける <u>広報</u> のほか、 <u>車へのマグネットステッカー貼付</u> による啓発を強化	
・ 横断歩道での歩行者手挙げを促すため、「 <u>路面シート</u> 」貼付による啓発を推進	
・ 高齢者の交通事故防止に向けた <u>サポカーへの乗換、反射材の着用</u> を促進	
・ 若者や働き世代、高齢者などターゲットごとに訴求力のある広報啓発を強化	
・ 歩道整備や歩道拡幅による安全な歩行空間の整備	
第5 テロ、大規模災害等から県民を守ります	
【警察】・ 原子力発電所の警戒警備や新幹線などの公共交通機関・不特定多数の者が集まる大規模集客施設等に対する安全対策など、テロの未然防止対策を推進	
・ 激甚化する災害に対処するため、実戦的な訓練により対処能力の向上を図るとともに、 <u>装備資機材の充実</u> など初動態勢を強化	
【 県 】・ 地震や大雨などに備え、災害が発生する前段階で国や市町、防災関係機関と連携し、迅速かつ的確な初動対応を実施	
第6 サイバー犯罪から県民を守ります	
【警察】・ サイバートロールや警察安全相談等で把握した違法・有害情報に対しては、事件捜査のほか、 <u>事業者への削除依頼やAIを活用したSNS投稿者に対する個別警告等</u> を推進	
・ 重要インフラ事業者等と連携し、 <u>サイバー攻撃の発生を想定した実践的な共同対処訓練や立入検査</u> を実施	
【 県 】・ インターネットを悪用した犯罪などから守るため、通信事業者と連携して <u>高齢者によるデジタル機器の安全利用に向けたスキルアップ支援</u> を推進	
・ インターネット利用の低年齢化に対応するため、学校等と連携した <u>親子参加型イベントの開催</u> により、 <u>インターネットの安全活用</u> を促進	
第7 治安基盤を強化します	
【警察】・ 治安上の課題や情勢の変化に対応した組織体制の強化	
・ 情勢の変化に応じた業務の合理化・高度化の推進、警察署や交番等の警察施設を整備	
・ 採用募集活動等の充実強化による優秀な人材の確保	